

鹿沼市リサイクルセンター



リックル
鹿沼市リサイクルキャラクター

エコハウス リックル



平成14年4月

★ 鹿沼市



R70
環境省認定省エネ等級



施設概要と建設経過

1. 所在地	鹿沼市上殿町698番地		
2. 敷地面積	2,481.5㎡		
3. 建築床面積	1,116.5㎡		
4. 構造	鉄骨造り、平屋建て		
5. 事業費	【総計】	213,501千円	
	【内訳】 本体工事	126,525千円	(内国庫補助金額 62,302千円)
	外構工事等	75,624千円	
	設計監理委託等	8,852千円	
	備品等整備	2,500千円	
6. 建設経過	平成12年	7月	「産業再配置促進施設整備費補助金」(国庫)交付決定 建設工事実施設計開始(同年10月完了)
		8月	測量開始(同年10月完了)
		12月	用地買収
	平成13年	6月	敷地造成工事開始(同年8月完了)
		8月	建設工事開始(平成14年2月完成)
	平成14年	1月	愛称募集受付開始(同年2月「エコハウス リックル」に決定)
		3月4日	竣工式
		4月7日	オープン

目的と機能

1. 建設の目的

資源のリサイクルに関する実践活動の場を提供するとともに、環境学習のための情報収集・発信拠点とし、市民自らのごみ減量化・資源化を推進します。

2. 機能概要

- (1) 意識啓発機能……………ごみ減量・リサイクル意識を啓発します。
- (2) 情報提供機能……………環境問題に関する情報を提供・発信します。
- (3) 体験・学習機能……………リサイクルを実際に体験し、学習を支援します。
- (4) 中間処理機能……………資源物の再商品化に向け、中間処理を行います。



建設上の環境配慮

地球にやさしく…

- 雨水を地下に浸透させる透水性アスファルトを使用
- 再生資材の利用
 - ・基礎建設工事時に再生砕石を使用
 - ・展示室入り口付近の床に大谷石の粉を再生利用したタイルを使用
 - ・視覚障害者用道路案内にビン類から再生した点字ブロックを使用
 - ・公共事業で発生した残土を埋立てに利用



省エネルギーのために…

- 断熱効果を高めるため、ペアガラスを採用
- 北窓の開口部を大きくとり、のこぎり型の屋根を採用するなど採光に考慮

人にやさしく…

- 栃木県「人にやさしいまちづくり条例」に市内で最初に適応する施設
- シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドなど揮発性有機化合物が発生しない接着剤を使用
- 障害者専用駐車場を整備
- 視覚障害者のために駐車場から玄関まで点字ブロックを設置
玄関には無線呼び出し装置を設置
- 施設内外の段差を解消
- 障害者用多機能トイレを設置（自動で点灯・消灯する熱線センサースイッチを装備）
- トイレ内に乳児のおむつ替え用ワゴンを設置



リサイクル展示室(リサイクルショップ「ふうめらん」)



主に不用品の委託販売を行っており、良いものを安く手に入れることができます。

また、環境・清掃教育の一環として、啓発パネルの展示や図書・ビデオの閲覧・視聴も行っています。

研修室

会議や研修などに利用できます。

※写真は、「エコライフ・フェア in かめま」
でのエコシネマ上映会



リサイクル工房



自転車や家具などの修理が体験できる工房です。毎週火・土曜日には、指導員が待機しており、その指導のもとに、皆さん自身で修理が体験できます。また、修理工具の貸し出しやリサイクル部品の提供も行っています。

また、ストックヤードでの作業もこちらからご覧になれます。

リサイクル保管庫

主に粗大ごみとして出された家具や自転車などを修理・リサイクルしたものをここで一時保管し、公共のイベントなどの際にみなさんへ無償で提供しています。



こちらの写真は、リサイクル保管庫でのリサイクル自転車及び家具の抽選会風景です。

リサイクル自転車や家具の人気は非常に高く、毎回大盛況です。

ストックヤード

その他のプラスチック製容器包装の圧縮・減容・梱包作業を行っています。

また、その圧縮されたものや特定家電4品目（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機）の一時的な保管場所でもあります。

